





説明医師

説明看護師(外来)












看護師(病棟)

様へ

月日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	手術当日(術前)	手術当日(術後)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○心身ともに安定した状態で検査・治療が受けられる ○術前ケア・準備の必要性が理解でき参加・実践できる ○術後合併症予防のための計画された方法を実践できる ○生活習慣の問題点を確認できる 		<ul style="list-style-type: none"> ○術後合併症(出血・循環障害・血栓塞栓症・下肢麻痺・感染)をおこさない ○心臓リハビリテーションプログラムに沿ってリハビリが行える
検査	身長体重測定		  <ul style="list-style-type: none"> ・採血実施 ・レントゲン撮影 ・体重測定
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食後絶食、21時以後絶飲食 ※経口補水液は麻酔科医の指示で服用 	 絶飲食	治療食再開 ※希望があれば消化のよい食事(全粥食)にも変更可
処置・観察	リストバンドを装着します(退院日まで装着します)	 時間になれば、看護師が手術室にご案内します	手術後以下の挿入物、装着物があります <ul style="list-style-type: none"> ・酸素マスク → 取り外します ・胃管(必要時) → 取り外します ・心電図モニター → 状況を見て取り外します ・点滴の管(CVカテーテル) → ・創部の管(ドレーン) → ・尿道カテーテル → 取り外します ・フットポンプ(血栓予防) → 取り外します  創部を観察、処置を行います
 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります			
内服・点滴	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください  眠前に眠剤を服用します		 以下の点滴を行います <ul style="list-style-type: none"> ・持続点滴 → ・抗菌剤 →
行動・リハビリ	 シャワー・洗髪をします	 以下の手術準備を行います <ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴 ・手術着に着替え ・入れ歯・時計・眼鏡・アクセサリーの取り外し 	 午前中全身清拭し、手術着からパジャマに着替えます  検査は車椅子でいきます
	 制限はありません	 翌朝まで床上安静です(ヘッドアップ30°まで可能です)	 心臓リハビリテーションを開始します(リハビリテーションプログラムに沿って実施します)
説明・指導	 医師・麻酔科医より(外来又は入院時) <ul style="list-style-type: none"> ・治療計画について ・手術について ・麻酔について  病棟・手術室・集中治療室看護師より <ul style="list-style-type: none"> ・入院生活について(パスシートを使用) ・手術について ・集中治療室について ・心臓リハビリテーションについて  薬剤師より <ul style="list-style-type: none"> ・持参薬確認 ・使用薬剤について 	 看護師より <ul style="list-style-type: none"> ・術後の注意点について ・安静について ・下肢運動について ・痛み止めの使用方法について 	

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
 * この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日 ~ 月 日	月 日	月 日 ~ 月 日	月 日
経過	術後 2 ~ 4 日目	術後 5 日目	術後 6 ~ 7 日目	術後 8 日目 (退院日)
目標	○術後合併症(出血・循環障害・血栓塞栓症・下肢麻痺・感染)をおこさない ○心臓リハビリテーションプログラムに沿ってリハビリが行える	○術後合併症(血栓塞栓症・感染)をおこさない ○疾患と生活習慣の関連を理解できる	○術後合併症(血栓塞栓症・感染)をおこさない ○生活習慣を改善する必要性を認識し、具体的な改善目標を設定できる ○退院後の注意点が述べられる	
検査	   必要に応じて採血、レントゲン撮影、CT撮影 ・体重測定 →			
食事	※希望があれば、消化のよい食事(全粥食)にも変更できます			退院日は朝食のみ
処置・観察	以下の挿入物があります ・点滴の管(CVカテーテル) → 不要となれば抜去します ・創部の管(ドレーン) → 排液の状況で抜去します  創部を観察、処置を行います →			退院時にリストバンドを外します
点滴・内服	 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります(自己測定も実施予定です)			
行動・リハビリ	 以下の点滴を行います ・抗菌剤 →			
説明・指導	 看護師より 術後3日目頃より状況に合わせて生活指導	 薬剤師より ・薬剤指導  栄養士より ・食事療法について ・個別及び集団指導	 医師より ・退院後の治療計画、療養上の留意点について  看護師より ・退院後の療養生活について(退院療養計画をお渡しします)	

